



# ひまわり通信

## 異例のお盆

8月10日、議員全員協議会が開かれ7月の大雨による被害等について説明がありました。記録的大雨で皆さんの地域は大丈夫だったでしょうか？雨が降り止まない中、お墓詣りにいつ行こうか躊躇した挙句決心して出かけました。線香もあげられない状況でした。60数年生きてきた私ですが、こんなお盆を過ごした記憶はありません。毎年帰郷していた埼玉県に居る義弟は昨年引き続き今年も帰れませんでした。

オリンピックが終わりでしたが大変な荷物を置いていかれました。新型コロナウィルス感染拡大を受けて菅首相が取った対策は中等症の人に対して「原則入院」から「原則自宅療養」への転換でした。インターパーク倉持呼吸器内科の倉持院長はテレビのコメントで「中等症で治療に介入していたのでは、もう間に合わないんです。早い段階

で治療に介入しなきゃいけないので抗体力クテル療法を承認したはずなんです。その治療は軽症者に薬を使わなければいけないのに、（入院しないと）薬が全然使えないんです。言っていることがメチャクチャですし、お二人（菅氏、小池氏）がおっしゃっていることは、「国民にまっとうな医療体制は供給しません」というメッセージだと思っただけです。」全く同感です。

## コロナ対策で市長申し入れ

日本共産党庄原市委員会と議員団は庄原市長に「新型コロナ感染症対策に関する申し入れを8月10日に行いました。申し入れ書は裏面に掲載してあります。

## 第三セクターの経営状況

―市出資比率50%未満―

・(株)サンヒルズ庄原・福山リサイクル発電(株)・(株)帝釈遊覧船・道後山観光(株)・西城町産業振興開発(株)の経営状況についてそれぞれの所

管課、担当支所から説明を受けました。どこも経営的に厳しい状況が素人目にも伺えます。購入が決定したかのようの郷の経営報告もかなりの赤字です。

## 76回目の終戦の日

1945年8月15日は日本がアジア・太平洋戦争の敗戦を認め、ポツダム宣言を受諾した日です。

日本の引き起こした侵略戦争により、310万人以上の日本国民と2000万人を超すアジア諸国民の命を奪った痛苦の過去を忘れることはできません。1月に亡くなられた作家の半藤一利さんは「戦争の残酷さ、空しさに、どんな衝撃を受けたとしても、受け過ぎるということはありません。破壊力の無制限の大きさ、非情さについて、いくらでも語り続けたほうがいい」「戦争によって人間は被害者になるが、同時に傍観者にもなりうるし、加害者になるこ

ともある。そこに戦争の恐ろしさがあるのです」と書かれています。今ジョイフルで原爆展を行っています。パネルを見ながらこの言葉をかみしめています。

## 福祉事業所の窮状

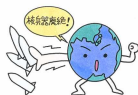
きのこや通信で谷口議員が紹介されていた介護施設入所者の負担が増えるということがありました。ある事業所でお話しを聞き大変な状況が現実になっていると痛感しました。詳細は次号で。

## 2021 原爆展 in庄原

パネル写真「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」、被爆者自らが描いた「市民が描いた原爆の絵(複製)」の展示を行います。

日程 8月16日(月)~23日(月)

展示場所  
ジョイフル2階  
(旧おもちゃのハラ)



どんなことでも  
お気軽に相談ください  
ふじき百合子  
080-1906-4673